

E 普及・参考事項並びに試験研究の成果

1. 平成 30 年普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、研究参考事項並びに行政参考事項

平成 29 年度北海道農業試験会議(成績会議)において、当年度までに完了した試験研究成績について、普及、研究、行政に提供される事項を決定した。そのうち、現場が担当または分担した提出課題(農業資材・農業機械性能調査関係課題を除く)は次のとおりである。

(1) 普及奨励事項

－優良品種－

(作物開発部会)

○水稲新品種候補「上育 471 号」(上川農試研究部水稲グループ、中央農試生産研究部水田農業グループ、中央農試作物開発部生物学グループ、道南農試研究部地域技術グループ)

○ばれいしょ新品種候補「北育 22 号」(北見農試研究部作物育種グループ、生産研究グループ、中央農試作物開発部作物グループ、生物学グループ、病中部予察診断グループ、十勝農試研究部地域技術グループ)

○大豆新品種候補「十育 258 号」(十勝農試研究部豆類グループ、中央農試作物開発部作物グループ、生物学グループ、中央農試加工利用部農産品質グループ、北見農試研究部地域技術グループ)

(2) 普及推進事項

－優良品種－

○てんさい新品種候補「北海 104 号」(北農研センター、北見農試研究部地域技術グループ、十勝農試研究部地域技術グループ、中央農試作物開発部作物グループ、上川農試研究部地域技術グループ)

－推進技術－

(病虫部会)

○たまねぎのネギハモグリバエの発生生態および防除対策(病虫部予察診断グループ)

(3) 指導参考事項

(作物開発部会)

○りんご「ハックナイン」の果汁原料栽培向け着果管理

指標(作物開発部作物グループ)

○ブルーベリーの簡易剪定法、生育不良樹の改善法(作物開発部作物グループ)

(生産システム部会)

○北海道における飼料用米生産の経済性評価(生産研究部生産システムグループ)

(農業環境部会)

○転換畑における事前の整地を伴う不耕起播種による秋まき小麦栽培の特性(農業環境部環境保全G)

○畑での補助暗渠による疎水材暗渠の機能回復効果と持続性(農業環境部環境保全G)

○酸性硫酸塩土壌に起因した低 pH 転換畑に対する酸性矯正法(農業環境部環境保全G)

(病虫部会)

○平成29年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫(北海道立総合研究機構農業研究本部、北海道農政部技術普及課、北海道農業研究センター)

○水稲の直播栽培におけるイネドロオイムシを主体とした初期害虫の効率的防除法(病虫部クリーン病害虫グループ)

○水稲の紋枯病と赤色菌核病の発生実態と防除対策(病虫部クリーン病害虫グループ 道南農試研究部生産環境グループ)

○特別栽培のためのダイコン病害虫の防除体系(病虫部クリーン病害虫グループ)

(4) 研究参考事項

(病虫部会)

○平成27年～28年のアズキ茎疫病菌レースの分布(上川農試研究部生産環境グループ、病虫部クリーン病害虫グループ)

(5) 行政参考事項

(生産システム部会)

○テキストマイニングによる農業・農村づくりに係る先進地視察対象の選定(生産研究部生産システムグループ)

2. 論文ならびに資料

(1) 研究論文、試験成績

作物開発部

○唐星児, 黒崎英樹, 林哲央, 中村隆一. 北海道における虎豆(*Phaseolous vulgaris*.L.)の収量性に及ぼす土壌中の窒素と土壌硬度の影響. 日作紀 86, p160-168 (2017)

○鈴木千賀, 三好智明, 白井滋久, 湯本節三, 田中義則, 萩原誠司, 山口直矢, 黒崎英樹, 山崎敬之, 大西志全. MASによりシストセンチュウ・レース1抵抗性を導入したダイズ新品種「ユキホマレ R」の育成 北海道立総合研究機構農試集報 101, p33-47 (2017)

○吉田昌幸, 来嶋正朋, 稲川裕. 北海道におけるリンゴ「ぐんま名月」の特性. 北海道立総合研究機構農業試験場集報. 102, p.61-64 (2018)

○Shirasawa, K., Isuzugawa, K., Ikenaga, M., Saito, Y., Yamamoto, T., Hirakawa, H., and Isobe, S. The genome sequence of sweet cherry (*Prunus avium*) for use in genomics-assisted breeding. DNA Research24, p.499-508(2017)

加工利用部

○富沢ゆい子, 濱村美由紀, 須田達也, 渡部 敢, 笛木伸彦. 北海道における子実用トウモロコシの窒素利用特性と土壌診断に基づく窒素施肥対応 第1報 窒素利用特性と土壌窒素分析値による窒素吸収量の推定. 日本土壌肥科学雑誌 88(2), p.89-99(2017).

○富沢ゆい子, 濱村美由紀, 須田達也, 渡部 敢, 笛木伸彦, 吉田昌幸. 北海道における子実用トウモロコシの窒素利用特性と土壌診断に基づく窒素施肥対応 第2報 土壌診断に基づく窒素施肥体系の構築. 日本土壌肥科学雑誌 88(2), p.100-108(2017).

遺伝資源部

○田中義則. 植物遺伝資源の取得・利用に関する国内外の法的枠組みの動向. 北農, 84(4), p429-433 (2017)

○田中義則. 複合障害抵抗性と機械収穫に優れた品種「ユキホマレ」とその改良品種群の育成. 育種学研究 .19,p177-182(2017)

生産研究部

○白井康裕, 吉田裕介, 三宅俊輔, 江部成彦. 個別面接方式による CV 調査の回収率に関する研究. フロンティア農業経済研究. 20(1), p68-75 (2017)

○山田洋文, 平石学. 北海道における飼料用米生産の地域性と展開方向. フロンティア農業経済研究. 20(1), p76-82. (2017)

○山田洋文. 北海道水田農業の課題と飼料用米生産にみる新たな動き. 北農, 84(3), p.26-33 (2017)

農業環境部

○林哲央, 細淵幸雄. 水田転換ハウスにおける土壌養分適正化のための牛糞堆肥施用の休止指針. 日本土壌肥科学雑誌. 88(5), p.453-457 (2017)

○奥村理, 細淵幸雄, 日笠祐治. 施設ハクサイ収穫後の土壌残存窒素の推定と後作トマトに対する窒素施肥量の算出法. 日本土壌肥科学雑誌. 88(6), p.549-553 (2017)

○小野寺政行, 鈴木慶次郎, 古館明洋, 細淵幸雄, 木谷祐也, 中辻敏朗. 分施による移植タマネギの窒素施肥法改善およびリン酸強化苗を用いたリン酸減肥技術との併用効果. 日本土壌肥科学雑誌. 89(1), p.37-43 (2018)

病虫部

○堀田治邦, 佐々木純. 北海道で発生したトルコギキョウのえそ斑紋病. 北農. 84, p.155-158 (2017)

○堀田治邦. 北海道におけるブロッコリーベと病の発生と防除. 北農. 84, p.261-264 (2017)

○堀田治邦, 池田信. 北海道のカブから分離されたソラマメウイルストウウイルス. 北農. 84, p.369-371 (2017)

○三澤知央, 堀田治邦. *Colletotrichum chrysanthemi* によるシュンギク炭疽病の北海道における発生. 北日本病害虫研究会報. 68, p.13-16 (2017)

○岩崎暁生, 橋本直樹, 池永充伸. 北海道におけるフェロモントラップおよび目視調査によるスグリコスカシバの発生消長. 北日本病害虫研究会報. 68, p.233-236 (2017)

企画調整部地域技術グループ

○稲野一郎, 石井耕太, 木村義彰, 竹中秀行. 水田地帯におけるトウモロコシ子実の収穫乾燥工程の策定と所要エネルギーの推定. 農作業研究. 第 52 巻第 4 号, p 167-178 (2017))

企画調整部企画課

○中道浩司, 阿部珠代, 粕谷雅志, 神野裕信. 製パン品質における *Glu-B1*, *Glu-B3* および *Wx-B1* 遺伝子の効果. 日本作物学会紀事. 87, p. 53-60 (2018)

(2) 口頭発表 (ポスター発表含む)

作物開発部

- 黒崎英樹, 藤田正平, 大西志全, 鴻坂扶美子, 田中義則, 竹内徹, 木口忠彦, 山下陽子, 樋浦里志 「スズマルとよく似たダイズシストセンチュウ抵抗性納豆用大豆新品種「スズマルR」の育成」第133回日本育種学会講演会 育種学研究, 20(別1)p.135(2018)
- 其田達也, 佐藤三佳子, 鈴木孝子, 大西志全, 粕谷雅志, 神野裕信. Wx-B1 座およびクラブコムギ由来のグルテニンサブユニットが秋まき小麦の品質や農業特性に与える影響. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 58, p.56-57 (2017)
- Shirasawa, K., Ikegami, H., Isuzugawa, K., Ikenaga, M., Saito, Y., Yamamoto, T., Hirakawa, and H., Isobe, S. Genomic Information for High-Throughput Fruit Crop Breeding. PAG ASIA 2017.(2017.5.29-31)
- Saito, Y., Adachi, E., Isuzugawa, K., Shirasawa, K., Ikenaga, M., and Sato, H. Development of DNA marker for flesh color in sweet cherry (*Prunus avium* L.). the 8th International Cherry Symposium. Abstract Book p.31(2017)
- Isuzugawa, K., Shirasawa, K., Kurosaka, S., Takahashi, Y., Saito, Y., Adachi, E., Ikenaga, M., and Yamamoto, T. QTL analysis and candidate gene mapping for harvest day in sweet cherry (*Prunus avium* L.). the 8th International Cherry Symposium. Abstract Book p.32(2017)
- Shirasawa, K., Isuzugawa, K., Ikenaga, M., Saito, Y., Yamamoto, T., Hirakawa, H., and Isobe, S. Draft genome sequence of sweet cherry (*Prunus avium*). the 8th International Cherry Symposium. Abstract Book p.33(2017)
- 白澤健太, 五十鈴川寛司, 池永充伸, 齋藤裕太郎, 山本俊哉, 平川英樹, 磯部祥子. オウトウゲノムの概要配列の決定. 園芸学会平成29年度秋季大会. 園芸学研究 16 (別2), p.146(2017)
- 池永充伸, 内田哲嗣. ハイブッシュブルーベリー若木期の簡易剪定法. 平成29年度寒冷地果樹研究会. (2018.2.7)
- 山下陽子, 鈴木孝子, 小倉玲奈. 新規コムギ縞萎縮病抵抗性遺伝資源「OW104」の遺伝解析. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会会報. 58, p.80-81 (2017)
- 江部成彦. 種バレイショ生産における小粒種いも増収技術. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会シンポジウム. (2017.12.2)

遺伝資源部

- 梶田路津子, 玉掛秀人. アズキ品種における近縁係数と遺伝的距離からみた関係. 日本育種学会・日本作物学会北海道談話会報. 58, p.78-79 (2017.12.2)

生産研究部

- 白井康裕, 日向貴久, 山田洋文. 規模階層間の技術選択の相違にみる新たな経営展開 ～水田作経営と畑作経営を対象に～. 北海道農業研究会. 北海道大学(2017.4.8).
- 平石学, 白井康裕, 濱村寿史. 先進産地の取り組みからみた認証制度の活用策. 北海道農業経済学会第134回例会. 北海道大学 (2017.9.30).
- 日向貴久. イギリスにおける住民主導の農村振興. 畜大農経シンポ. 帯広畜産大学 (2017.8.1).
- 白井康裕, 日向貴久. 自治体の事業化を支援するコンサルティング手法—下川町結いの森を対象にした支援—. 戦略研究(地域関連)成果報告会. 下川町(2017.11.13).
- 加藤弘樹, 吉田邦彦, 石井耕太, 木村義彰. マルチ間を走行する野菜移植機の走行条件について—降雨後の畦間と防除通路の土壌水分条件の違い—. 第76回農業食料工学会年次大会. 東京都世田谷区(2017.9.9)
- 吉田邦彦, 稲野一郎. かぼちゃ収穫作業実態調査結果報告. 経常研究(機動的調査)結果報告会. むかわ町穂別 (2018.3.19), 和寒町 (2018.3.22)
- 木村義彰. 家畜ふん尿メタン発酵消化液の利用. NPOバイオマス北海道 第2回バイオマス利活用講座講演. 北大 (2017.11.29)
- 木村義彰. 農業分野における地域エネルギー利活用研究について. 北大・道総研研究交流会. 北大 (2018.2.28)

農業環境部

- 板垣英祐, 渡辺孝博, 小澤崇洋, 塚本康貴, 竹内晴信. 安全・安心なかぼちゃ生産に向けた土壌残留ヘプタクロル類診断技術の開発. アグリビジネスフェア 2017 平成29年度農食事業研究成果発表会. (2018.10.5、東京都)
- 巽和也, 塚本康貴, 北川巖. 大規模丘陵畑における新たな営農排水改良技術を用いた土壌流亡抑制効果の検証. 平成29年度農業農村工学会北海道支部講演要旨. p.54 (2017.11.30、札幌市)
- 巽和也. 土層改良により豪雨時の土壌流亡・湿害を抑制します. 農林水産分野における気候変動対応のための研究開発平成29年度研究成果発表会. (2018.2.14、東京都)
- 板垣英祐, 渡辺孝博, 小澤崇洋, 塚本康貴, 竹内晴信.

かぼちゃ果実と土壌に残留するヘブタクロル類濃度の関係性 (第3報). 日本土壌肥料学会 2017 年度仙台大会講演要旨集. p.74 (2017.9.5、仙台)

○板垣英祐, 塚本康貴, 中村隆一. 緑肥と不耕起播種機を用いた秋まき小麦の栽培法について. 2017 年度日本土壌肥料学会北海道支部会秋季大会講演要旨集 (2017.11.30、札幌)

○櫻井道彦. 春施肥で収量安定! ~有機たまねぎの窒素施肥法~. 平成 29 年度有機農業技術に関する現地研修会 in オホーツク. 大空町 (2017.6.12)

○古館明洋. 水田転換畑における小麦の大豆畦間ばらまき栽培法とその普及状況. 「多収阻害要因の診断法及び対策技術の開発」現地検討会. 札幌市 (2017.6.29)

○櫻井道彦, 坂口雅己, 古館明洋. 春全量施肥を前提とした有機栽培タマネギの窒素施肥対応. 日本土壌肥料学会 2017 年度仙台大会講演要旨. p.140 (2017.9.5-7)

○杉川陽一, 細淵幸雄, 下田星児, 古館明洋. 秋まき小麦「きたほなみ」に対する窒素追肥効果の変動. 日本土壌肥料学会講演要旨集. 日本土壌肥料学会 2017 年度仙台大会講演要旨. p.126 (2017.9.5-7)

○櫻井道彦, 坂口雅己, 古館明洋. 北海道におけるヘアリーベッチ越冬栽培の可能性ー土壌凍結地域での調査事例ー. 日本土壌肥料学会 2017 年度北海道支部秋季大会講演要旨. p.7 (2017.11.30)

○杉川陽一, 志賀弘行, 鮫島良次, 下田星児. 作物モデルを用いた秋まきコムギ収量に対する気象影響評価 (第3報 各地域の収量変動要因). 日本農業気象学会北海道支部 2017 年大会講演要旨集. B21-22 (2017.12.6)

○古館明洋. 下層が堅密な水田転換畑へのタマネギ作の導入~北海道における下層土改善の事例~. ワークショップ「水田を利用したタマネギ栽培における土壌水分管理技術の確立」. 札幌市 (2017.12.26)

病虫部

○堀田治邦, 鈴木孝子, 鈴木千賀, 林和希, 山下陽子, 小倉玲奈. 圃場検定および CAP11 SNP ジェノタイプング解析による小麦遺伝資源の萎縮病抵抗性評価. 日本植物病理学会報. 83, p.221(2017)

○堀田治邦. 北海道で発生した花きのウイルス病. 日本植物病理学会北海道部会シンポジウム (2017.10.19)

○堀田治邦. あきらめないで! 診断の困難な病害に出会ったとき ~北海道編. 日本植物病理学会診断研究会 (2017.11.16)

○丸山麻理弥. 異なる波長の LED 光源に対するツマグロアオカスミカメの選好性. 第 71 回北日本病害虫研究

発表会 (青森県八戸市) (2018.2.15)

○野津あゆみ, 三澤知央, 美濃健一. 北海道の水稲における各種菌核性病害の発生状況と赤色菌核病菌の越冬. 第 71 回北日本病害虫研究発表 (青森県八戸市) (2018.2.15)

○大上大輔, 野津あゆみ, 栢森美如. カジイチゴ *Rubus trifidus* に発生したべと病 (新称). 日本植物病理学会報. 83, p.185-186 (東京都) (2017.4.10)

○小澤徹. 北海道のコムギなまぐさ黒穂病発生ほ場における発病粒形成過程の観察. 平成 29 年度日本植物病理学会北海道部会研究発表会 (札幌市) (2017.10.20)

○馬着治子, 齊藤美樹, 北山政幸. トマトのウロコタバエの成虫防除による被害低減効果と本種根絶への展望. 北海道園芸研究談話会報. 50, p.50-51 (2018)

○三澤知央, 西脇由恵, 佐藤豊三. 道央地域の各種園芸作物から分離した *Colletotrichum* 属菌の同定と諸特性. 日本植物病理学会報. 84, p.58(2018)

○森万菜実, 三澤知央, 飯田修, 高尾泰昌, 辰尾良秋, 村上芳哉, 黒崎文也, 佐藤豊三. *Rhizoctonia solani* AG-5 によるトリカブト立枯病 (新称). 平成 29 年度日本植物病理学会北海道部会 (札幌市) (2017.10.19-20)

○上樂明也, 桑崎誠剛, 草野尚雄, 高木素紀, 平田晃一, 飯田博之, 太田泉, 柴尾学, 城塚可奈子, 武澤友二, 岩崎暁生. ネギアザミウマのジノテフラン抵抗性原因遺伝子の探索. 第 62 回日本応用動物昆虫学会大会 (鹿児島県鹿児島市) (2018.3.26)

○森万菜実, 三澤知央, 坂内泰輔. *Rhizoctonia solani* AG-1 IB によるニンジン葉腐病 (新称). 平成 30 年度日本植物病理学会大会 (神戸市) (2018.3.25-27)

○山名利一. 「ウイルス病の診断 ~北海道での診断事例から~」. 第 11 回病害診断研究会 (帯広市) (2017.11.15)

企画調整部企画課

○大久保進一, 高濱雅幹, 尾崎洋人, 中住晴彦. ハウス夏秋どり栽培における単為結果性トマト品種の特性. 北海道園芸研究談話会報 51,p.58-59 (2018)

○大久保進一, 高濱雅幹, 尾崎洋人, 中住晴彦. 摘果が単為結果性トマト品種「パルト」および「F1-82CR」に与える影響. 北海道園芸研究談話会会報 51,p.60-61 (2018)

(3) 専門雑誌記事

作物開発部

- 吉田昌幸. 糖度が高く蜜入り多い黄色品種「ぐんま名月」. ニューカントリー. 8月号. p.50-51 (2017)
- 内田哲嗣. 醸造用ぶどう「ピノ・ノワール」密植して凍害を回避. ニューカントリー. 10月号. p48-49 (2017)
- 内田哲嗣, 池永充伸. 新品種の栽培技術 ブドウ「スイートレディ」. 果実日本. 3月号. p14-17 (2018)
- 黒崎英樹. 新しい技術「狭畦栽培」 ニューカントリー. 11月号. p52-53(2017)
- 江部成彦, 辻博之, 田村元, 稲野一郎, 津田昌吾, 中尾敬, 松永浩. 種ばれいしょ生産におけるジベレリンを活用した小粒いも増収技術. 北農. 85(1), p.30-36 (2017)

加工利用部

- 富沢ゆい子. インゲンマメ 多様な機能性成分は加熱調理後も豊富. ニューカントリー. 2017年8月号. p.48-49 (2016)

生産研究部

- 日向貴久. シンポジウム報告に対するコメント. フロンティア農業経済研究. 20(1), p45-51. (2017)
- 日向貴久. 経営効率の改善から所得増を目指す! . 米麦改良. 131号. (2018)
- 山田洋文. 濃厚飼料自給への道 濃厚飼料としての「飼料用トウモロコシ」の経済性. デイリーマン6月号. p.48-49 (2017)
- 吉田邦彦. 水稻適期収穫・乾燥調整のポイント. 北海道米麦改良. 129号. (2017)
- 吉田邦彦. 農業機械を安全に使いこなすー日常点検のおさらいと、格納前の点検ポイントについて. 農業共済新聞 北海道営農技術版10月 (2017)
- 吉田邦彦. 良質・良食味米安定生産・出荷のための栽培技術 IV良質・良食味米生産のための収穫・乾燥・調整と稲わら収集. 平成30年産に向けての米づくり.
- 佐々木亮. なるほど新技術, ニューカントリー 12月号 (2017)
- 佐々木亮. 役に立つ肥料の知識, ニューカントリー 12月号 (2017)
- 長田亨. 水稻品種「そらゆき」をたくさん穫るには, アグリポート 8-9月号 (2017)
- 大橋優二. 良食味米を目指した土壌管理、施肥技術. 平成30年産米に向けての米づくり. 北海道米麦改良協

会編. 同発行, 2018. p. 7-65.

- 大橋優二. I. 水田土壌の特徴と改良方策. 土づくり技術情報「水田編」水田の土づくり. 北海道農業協同組合中央会編. 北海道農協「土づくり」運動推進本部発行, 2018. p. 5-15.

農業環境部

- 塚本康貴. 今なぜ排水対策が必要なのか. 農家の友 H29 10月号, p.20-23 (2017)
- 藤井はるか. 物理性改善に役立つ作物栽培. 農家の友 H29.10月号 p24-26(2017)
- 塚本康貴. 水稻収穫後の圃場管理. 北海道米麦改良 130, p.8-11 (2017)
- 板垣英祐. かぼちゃ土壌残留ヘプタクロルの作付け前診断手法を確立. ニューカントリー. 65(1), p.86-87 (2017)
- 細淵幸雄. 肥料としての堆肥と有機物. ニューカントリー. 64(10), p.40-43 (2017)
- 杉川陽一. 適切な播種と窒素施肥で「つるきち」を安定生産. ニューカントリー. 64(10), p.46-47 (2017)
- 櫻井道彦. 有機たまねぎは春全量施肥で1割増収. ニューカントリー. 64(10), p.17-18 (2017)
- 櫻井道彦. クリーン農業・有機農業における施肥管理. ニューカントリー. 64(11), p.44-45 (2017)
- 櫻井道彦. 春全量施肥を前提とした有機栽培たまねぎの窒素施肥対応. 北海道有機農研. 110, p.4-5 (2017)

病虫害部

- 堀田治邦. 技術特集 温暖化と北海道農業-変わる病虫害の発生状況. ニューカントリー 1月号. p.74-75.(2018)
- 野津あゆみ. 難防除病害の最新情報と現場で取れる対策「ジャガイモ疫病」. 技術と普及 55(2), p.12-13.(2017)
- 森万菜実. ブロッコリー栽培における化学合成農薬・化学肥料削減技術の高度化. ニューカントリー 6月号 p.54-53. (2017)
- 森万菜実. ブロッコリー栽培における化学合成農薬・化学肥料削減技術. 有機農研 109号 p.5-6. (2017)
- 岩崎暁生. 特集 2019 作物展望 病虫害. ニューカントリー 1月号 p.60-62. (2018)
- 山名利一. 平成29年度に北海道で新たに発生を認めた病虫害. 農家の友3月号 p.4-7. (2018)

企画調整部地域技術グループ

- 玉掛秀人, 田中一生. 平成28年度地域農業技術セン

ター連絡会議の活動. 北農. 第 84 巻, p219-224(2017)

企画調整部企画課

○小松 勉. 小麦なまぐさ黒穂病 輪作と排水対策を徹底. 現代農業. 6月号, p.274-277(2017)

○小松 勉. ブドウつる割細菌病の生態と防除第 2 報. 植物防疫. 7月号, p.6-10(2017)

(4) 著編書資料

作物開発部

○池永充伸. ブドウ大事典 (分担執筆) 品種生態と栽培「ナイアガラ」. 農山漁村文化協会. p.216-217(2017)

遺伝資源部

○田中義則. 低温に強く, 味噌に好適なダイズ品種「トヨハルカ」. "農業技術大系『作物編』追録第 39 号". 農山漁村文化協会編. 同発行, 2017, p97-107.

○田中義則. 種子法が果たしてきた役割と廃止後の課題. "種子法廃止と北海道の食と農". 寿邦社発行, 2018, p52-71.

病虫部

○堀田治邦. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). 小麦の萎縮病他 9 病害. 北海道協同組合通信社. p.48, 80, 141, 147, 183-185, 208, 220 (2017)

○Horita, H., McGovern, RJ. Diseases of China aster. In Handbook of Florist' Diseases. (ed) McGovern, RJ. and Elmer, WH. Springer link. Switzerland. p.419-437(2018)

○堀田治邦. 原色花卉病害虫診断防除編 追録第 16 号「スカビオサ灰色かび病」. pp.381-382. 農山漁村文化協会. (2018)

○小澤徹. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). 小麦の雪腐黒色小粒菌核病他 6 病害. 北海道協同組合通信社. p.31, 35, 44-46, 49, 50, 51, 57(2017)

○野津あゆみ. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書(分担執筆). 水稻紋枯病他 12 病害. 北海道協同組合通信社. p. 24-25, 29-30, 118-122, 171-173, 190, 212(2017)

○齊藤美樹. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). 小豆・菜豆のハダニ類他 15 害虫. 北海道協同組合通信社. p.306, 341, 344, 346, 348, 350, 352, 354, 357, 358, 362, 364, 366, 392, 404, 412(2017)

○相馬潤. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). 小麦の雪腐褐色小粒菌核病他 7 病害. 北海道協

同組合通信社. p.32, 38, 47, 52, 56, 58, 70, 214(2017)

○西脇由恵. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). トマト褐色根腐病他 14 病害. 北海道協同組合通信社. p.123,124,125,138,139,140,167,168,169,170,175, 176,177,243,244(2017)

○岩崎暁生. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). 水稻のイネハモグリバエ他 21 害虫. 北海道協同組合通信社. p.262-263, 264-265, 286, 298, 310, 324, 328, 330, 331, 332, 338-339, 356, 360, 383, 384, 385, 398, 403, 406, 415, 420 (2017)

○岩崎暁生. 農業総覧 病害虫診断防除編 追録 (追録 23 号) pp. 629-632, 633-635, 637-639, 641-643. 農山漁村文化協会. (2017)

○山名利一. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). コムギの雪腐大粒菌核病他 9 病害. 北海道協同組合通信社. p.33, 83, 100-101, 115, 116, 117, 165, 191, 224 (2017)

○山名利一. 農業総覧 病害虫診断防除編 追録 (追録 48 号). 農山漁村文化協会. (2018)

○森万菜実. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). ブロッコリーの軟腐病他 5 病害. 北海道協同組合通信社. p.179, 180, 181, 216-217, 221 (2017)

○荻野瑠衣. 新・北海道の病害虫ハンドブック全書 (分担執筆). 麦類のムギキモグリバエ他 5 害虫. 北海道協同組合通信社. p.287, 296-297, 304, 307, 388 (2017)

(5) 新聞等記事

作物開発部

○吉田昌幸. りんご「ぐんま名月」の北海道での特性. 農業共済新聞 (2017.4.5)

○池永充伸. ブルーベリー品種の北海道での生育特性. 農業共済新聞 (2017.11.22)

○吉田昌幸. 甘味と蜜がたっぷりの黄色りんご品種「ぐんま名月」. 日本農業新聞 (2018.3.6)

加工利用部

○富沢ゆい子. インゲンマメ機能性成分の実態と変動要因. 農業共済新聞 (2017.7.26)

農業環境部

○板垣英祐. 安全・安心なかぼちゃ生産に向けた土壌残留ヘパタクロル類診断技術について. 日本農業新聞 (2017.6.29)

○櫻井道彦．春全量施肥で収量安定 有機たまねぎの窒素施肥法．農業共済新聞（2017.6.14）

○杉川陽一．硬質小麦「つるきち」の高品質安定栽培法．農業共済新聞（2017.7.12）

病虫部

○小澤徹．麦赤かび病防除のポイント．日本農業新聞（2017. 11.9）

○岩崎暁生．今年注意が必要な病害虫．農業共済新聞（2017.5.3）